

米田白山登山 & 懇親会

11 月 7 日 (木)

事務局 柿元章吾

今年の懇親会は、美濃加茂の米田白山 (ヨネダ ハクサン) に登り、下山後に連絡会、その後懇親会というユニークなイベントとなった。参加者は 33 名。

米田白山は、標高約 273 ~ 274m の低山。下山したところに、大屋根のさくらの森休憩所があり懇親会にはぴったりだ。西回りルートから登山開始、緩やかな坂をゆっくりのペースで登っていくと展望台に到着。展望台には広いウッドデッキが設置されている。木曽川と飛騨川の合流地点、美濃加茂市街、さらには御嶽山などの山並みを一望でき快適であった。山頂までは岩場などがあり楽しめる。この山も鳩吹山と同じくチャートで形成されているようだ。下山は、急な坂道で侮れない。慎重に歩をすすめ下山する。



山頂での記念写真

当日は、晴天だったが風が強く、陽の当たる暖かな場所に移動した。連絡会はそそくさと完了。

早速、割り弁当が配られ懇親会となった。思い思いのグループに分かれ和気藹々とした時を過ごす。終盤では、くじ引き大会があり豪華景品をゲットする人もあり大盛り上がりだった。景品を企画準備してくださった方にはありがとうございます。良き懇親会となった。



豪華景品に小躍り



米田白山展望台からの風景を眺める会員たち

妙法ヶ岳山行

11 月 20 日 (水)

登山グループ 伊藤芳子

帷子地区センターから 21 名で 6 時出発。華厳寺に到着後、本堂に参拝する。参道の紅葉はほぼ緑色で、葉先がほんの少し赤くなっている程度である。華厳寺の左手から登山道に入り、7:40 に登山開始。登山道には西国三十三所の祠があり、華厳寺は第 33 番札所である。ちなみに、第 1 番札所は那智の滝で有名な那智大社に隣接する青岸渡寺 (セガンヅジ) である。標高 666.8m の妙法ヶ岳山頂に 9:30 到着。展望は樹林に遮られて良くない。シロモジの黄葉が美しい場所で 11:00 ~ 11:30 に昼食。



シロモジの黄葉の下で昼食を楽しむ一行

下山道は木製の階段が崩れ、大きな倒木が放置されていた。仁王門跡に 12:38 着。その昔、横蔵寺があった場所で、石垣・庭園跡・平坦な土地など、往時の名残が見られた。13:30

に現在の横蔵寺に到着。

帰路の道沿いは紅葉が真っ盛りで、車内から「わぁー綺麗」の歓声が上がった。谷汲あられの里や道の駅に立ち寄り、買い物を楽しんだ。帷子地区センターに 16:10 着。標高が低い割にしっかりと歩行距離があり、充実した山行であった。

土田小学校鳩吹山登山支援

11 月 22 日 (金) 9 時半 ~ 12 時

地域支援グループ 柿元章吾

土田小学校 3 年生児童 74 名と先生 6 名、ともの会の支援者は 13 名で恒例の鳩吹山登山、6 グループに分かれて登山開始。雲が多く遠くの眺望は望めなかったが、みんな元気に登った。

先月の交流会の座学で学んだ上での登山なので、有効な自然学習になったことであろう。解説用のメモも会員に渡したので皆さんにも一生懸命解説していただけた。



巨木が倒れている様子を観察する



小天神休憩所で恒例の学校との交信大会

児童の一部は、チャートを打ち付けると割れることを発見し、みんなでカチカチ、割れると大喜び。鳩吹山には登山だけでない楽しみがある。12 時には無事全員登山口まで下山した。

もみじ祭りに協力

11 月 23 日(土)・24 日(日)

顧問 吉田博行

今年で 11 回目となるこのもみじ祭りには、鳩吹山ともの会も 3 回目から協力をして 9 年になる。

最初の頃はアイロンや電子レンジを使って押花を作ったり、試行錯誤しながら今の形になったので感慨深い。

初日は風が強く寒かったが意外にも体験者が多く 162 名だった。スタッフは大忙しだ。2 日目は風もなく快晴、祭りの来客も多く、大忙しで大変だと思っていたが体験者は意外に少なく 135 名、ゆっくり対応ができた。2 日間スタッフとして参加していただいた 19 名の皆さんお疲れ様でした。



大人気で大忙しのスタッフ

西山ルートのかれ木処理

11 月 28 日(木)

環境保全グループ 高島 勝

この日は、西山ルートの西山 -20 近辺の水路(ミヅミチ)の改善作業を実施。



作業中の会員

数年前に造った水路(ミヅミチ)が雨等による土砂で埋まったので、その改善や腐った横木の入替え等を実施した。会員は小型ツルハシやスコップ、鋸、ハンマー等を使って作業をしてくれた。これで雨水等がスムーズに流れ、安全な登山道になってくれるだろう。

12 月植物観察会

12 月 7 日(土) 9 時～12 時

自然保護グループ 山田信子

当日は小雨模様の肌寒い日で参加者 9 名。前半は珈琲を飲みながらのミーティングで、令和 7 年 1 月から 3 月までの予定を話し合った。冬場もロゼットや鱗芽(リガ)・裸芽(うが)の観察をする事になった。

後半は雨も小止みになり、木曾川コースの観察が出来、素晴らしい紅葉に一同感嘆の声をあげた。



見事な紅葉の可見川下流域自然公園での集合写真

直径 5 ミリ程の小さな花をつけたシュウブソウ(秋分草)や、花が咲くと縁起がいいと言われるキチジョウソウ(吉祥草)がまだ咲いていた。

花期は過ぎていたが、ナメラダイモンジソウやキイトラッキョウの花もわずかに残っていた。トウゴクサバノオやミズギボウシの葉も観察出来たので、来シーズンの開花が楽しみになっ

た。甘いミカンの差し入れもあり、楽しい観察会となった。



縁起のいいキチジョウソウ

山頂の眺望改善

12 月 19 日(木)

環境保全グループ 高島 勝

今年最後の環境保全活動として、土田財産区が大天神の見晴し改善活動をしたので、それに協働活動として参加した。ともの会会員 13 名、土田財産区から 8 名が参加し活動した。子供の目線でも遠くの山々や眼下の市街が見えるように刈り込みばさみ等で伸びた枝等を刈り込んだ。また、下の方にあった松を切り倒し、視界を遮っていたのを改善した。切った太い松をみんなで引き上げ、"ベンチ"とした。肌寒い日であったが、天候も良く皆さん気持ち良い汗をかいたのではないだろうか。正月に登られる方に良い展望を提供できることを期待したい。



作業を終わり眺望を楽しむ参加者の面々

これからの活動予定一覧

【環境保全 G 高島 勝】

●山座川清掃 カタクリ P / 9 時集合
・2 月 27 日(木)

●保全活動 真禅寺 P / 9 時集合
・3 月 27 日(木)

【登山 G 千賀徳子】

●浜石岳 静岡市
・2 月 19 日(水)

帷子地区センター P / 6 時集合

●大文字山 京都市
・3 月 19 日(水)

帷子地区センター P / 6 時集合

【パトロール G 中村睦子】

●パトロール 真禅寺 P / 9 時集合
・2 月 12 日(水)・3 月 12 日(水)

【自然保護 G 水野可律子】

●植物観察会 カタクリ P / 9 時集合
・2 月 1 日(土)・3 月 1 日(土)

【地域支援 G 柿元章吾】

●土田保育園鳩吹山登山支援 / 大脇公民館 9 時半集合
・2 月 7 日(金) 要弁当(予備日 14 日)

●FCV 可見鳩吹山登山支援 / 大脇公民館 9 時半集合
・3 月 1 日(土) 要弁当(予備日なし)

【事務局】

●連絡会 土田地区センター / 9 時半集合
・2 月 6 日(木)・3 月 6 日(木)

●会報発送 福祉センター / 9 時半集合
・3 月 25 日(火)

●入会者 石田久美

【鳩吹山ともの会 連絡先】

Phone : (西川)

e-mail :